

第6回 藤沢市民会館等再整備基本構想策定検討委員会

議 事 録 (要 旨)

日 時：2022年（令和4年）1月28日（金）午後6時30分から午後8時30分

場 所：藤沢市役所 本庁舎8階 8-1,2会議室

委員出席者：川村委員長、間瀬委員、中島委員、長田委員、野口委員、黒川委員、飯田委員、
宮原委員、神原委員、奈良委員

オブザーバー：藤沢商工会議所 大嶋常務理事、企画政策課 三ツ井参事

事務局出席者：文化芸術課 井澤課長、吉原主幹、齊藤課長補佐、上原上級主査
企画政策課 岡主幹、小泉課長補佐、石丸上級主査
八千代エンジニアリング株式会社（齋藤、竹田）

傍 聴 者：8名

議 題：（1）市民ワークショップの報告
（2）藤沢市民会館等再整備基本構想に関する提言（案）について
（3）その他

配 布 資 料：

○次第

○資料1：第3回藤沢市民会館等再整備ワークショップ【結果報告】

資料2 藤沢市民会館等再整備基本構想に関する提言（案）

■議事要旨

・事務局より、経過の報告。

事務局	<p>11月25日の藤沢都心部再生公共施設再生特別委員会にて、基本構想（素案）について報告し、まちづくりの視点、興行性、SDGs、財政の視点、議会からの意見の反映の必要性等様々な意見をいただきました。</p> <p>いただいた多くの意見を取り入れる修正が必要となり、12月10日の検討委員会で基本構想（案）を示すことができなくなり、やむを得ず検討委員会を延期し、その後、市の方で意見の確認・調整を行いました。基本構想（案）は検討委員会や市民ワークショップの意見を反映させる必要があると考えます。</p> <p>そこで本委員会でいただいたご意見は、今年度中に提言という形でいただき、提言に基づき市として基本構想（案）を作成し議会に報告する形とさせていただきます。本日の検討委員会では提言（案）についてご意見をいただくとともに、今年度中に市に提出することの確認をお願いします。</p> <p>また、昨年11月25日から12月24日まで実施した基本構想（素案）のパブリックコメントでは53名の方からご意見をいただきました。現在とりまとめ作業を行っているところですが、主には複合施設について、子どもの居場所、公共施設としての機能などについての意見が挙げられました。</p> <p>パブリックコメントの結果については今後市のHP等で公表します。</p>
黒川委員	<p>基本構想から提言に変わった理由がよく分かりません。この検討委員会の要綱に書いてあります、基本構想を策定することが目的という認識で本検討委員会に参加してきました。</p> <p>それが提言になるということは、採用するか否かについては、他の方が判断することになりませんか。その関係性が良く見えず、不思議な感じがしました。</p>
事務局	<p>第1回目の検討委員会では、市民ワークショップや庁内プロジェクトの検討状況を踏まえて本委員会でご意見をいただき、その後、市の方で最終的に基本構想を策定する予定であると説明したと思います。今回、提言という形で骨格をつくり、それに肉付けをしていく形で基本構想という形をとりまとめさせていただきます。</p>
川村委員長	<p>確認しておきたいです。議会でいろいろ議論・意見があったのは当然として、どのような点が一番不十分、良くない点と指摘されたのか、ポイントがあれば教えていただきたいです。</p>
事務局	<p>主だった意見としては、まちづくりの視点があまりないのではないか、SDGsの考え方が加味されていないのではないか、複合施設の考え方、ホールの収益性、持続性の考え方に関してどのようにしていくのかがあまり見えない、という意見があったと認識しています。</p>
黒川委員	<p>今言われたような話をしていないわけでは無かったと思います。その視点が欠けているという認識は議会からの指摘であり、市（事務局）の認識でもあるということでしょうか。</p>
事務局	<p>まちづくりの視点では、公園の部分の話はありましたが、藤沢駅周辺の活性</p>

	化という視点は無かったと考えています。
黒川委員	今回の中身に関してですが、民間活力の導入を検討するというのは、検討委員会で話したかな、という部分に加わっていたり、一方で、複合施設に関する事など、この話は抜けている、というものがいくつかある気がしました。その一つ一つがどうなったか分からないと我々が話し合った基本構想だと判断できません。これまで出された意見と一致していないという理解ですが、その点はいかがでしょうか。
事務局	基本構想で一番決めたかったことは、基本理念や基本方針の部分と捉えていました。その部分に関しては十分議論いただいたと思っていますので、そこを切り出して今回、提言書としてまとめています。
川村委員長	今回の提言の中身で、入れておいた方が良く、というものがあつたら、資料2の中で確認をしていった方が良くと思います。
事務局	そのような進め方でよろしいでしょうか。
黒川委員	基本的には中身について議論しなければいけないと理解しますが、本来、検討委員会は基本構想を策定するために集まったのに、提言になってしまったことが理解できません。 基本構想と提言は違うと思います。基本構想案は誰かが作るということでしょうか。それはこの検討委員会で作るという認識でいました。
川村委員長	昨年の段階では確かに基本構想、ということで進めていましたが、議会での意見は十分尊重しなければいけないし、しかしそのことによって基本構想が無くなる、ましてや再整備自体が無くなるということではないと思っています。 当初の予定と多少前後するのは、この種の市民の関心の高い事業では当然のことではないか、要するに前に進めば良いと思います。 私の理解では、基本構想について検討委員会でいろいろ案はたたくけれども、最後は行政が責任を持って策定するという理解であったので、それほど違和感はないです。その部分は黒川委員と理解が異なっていたかもしれません。
事務局	大変申し訳ありませんが、議題の中の資料2の方で中身を説明することで進めさせていただきます。
川村委員長	黒川委員も、議題2の中で改めて意見をいただければと思います。

(1) 市民ワークショップの報告について

- ・事務局より、資料1「第3回藤沢市民会館等再整備ワークショップ【結果報告】」の説明。

飯田委員	ワークショップのテーマに「素案を踏まえた～」とありますが、その時点の素案の全体を参加者に見ていただいたのでしょうか。それとも理念の部分だけでしょうか。
事務局	全体というよりは、基本理念と基本方針を取り上げ、主に理念を提示しながら考えていただきました。

川村委員長	(資料1を) 拝見すると、非常に熱心で面白かったです。意義のあるワークショップだったのかと思います。
飯田委員	今回、内容としては素晴らしいと思っています。将来を構想していくようなグループを作ってそれが活動できるような場が必要なんじゃないかと書かれていたのが印象的であり、これは自身もやっていきたいし、こういう場を作っていたらいいと思いました。確認ですが、出た意見がどこにインプットされるのか、アイデアがどういう形で生かされるのか、再度確認させていただいてよろしいでしょうか。
事務局	基本構想の方で全てを反映するわけではなく、今後、基本構想の後に、基本計画、設計とさらに再整備の内容を具体化する段階に入的过程中で、その都度、配置や使い方の内容が役に立つのではないかと考えていますので、再整備の過程の中で、都度、重要なポイントで取り上げられるのではないかと考えています。
飯田委員	前回、前々回を含め、ワークショップの意見は大変素晴らしいと思います。今後の取組みの中で確実に参照・活用されるよう、取り組んでいって欲しいと思います。
川村委員長	驚いた意見として、「シリウスは古い、もっと新しく」という意見がありました。世の中はさらに先に進んでいるのだな、と思いました。 他になれば、本日のメイン議題であります基本構想に関する提言(案)についてご説明をお願いします。

(2) 藤沢市民会館等再整備基本構想に関する提言(案)について

・事務局より、資料2「藤沢市民会館等再整備基本構想に関する提言(案)」について説明。

川村委員長	提言(案)についてご意見ををお願いします。
中島委員	基本理念の部分は検討委員会で議論した結果であると理解しました。検討概要は、議事録にこれらの言葉があるという理解でよいでしょうか。
事務局	P3の検討概要は委員会での意見を議事録からなるべく文言を変更しないようにしながら記載しました。
中島委員	必ずしもこれがみんなで合意した事ではないと思います。 それが勘違いされないか、と気になる部分がありました。「～が必要」という記載など、あくまで論点であると思うので、注釈を付ける等の対応をした方がよいのではないのでしょうか。 左側の概要だけでは何を議論したのか分かりにくいです。もう少し細かい論点があると分かりますが、論点だとしても、意見として少し言い切り過ぎなどところなどがあると思います。
事務局	記載の方法や、リード文で補足するのは事務局で検討してまた報告させていただきます。

川村委員長	<p>P 3の検討概要を拝見すると確かに議題のことなのか、議論の流れを言っているのかよく分からないので整理していただいた方が良いです。</p> <p>例えば、「建物としてランドマークよりも、市民の心のランドマークになるように」について、確かにそういった意見はありましたが、建物としてのランドマーク性も大切だという意見もあったと思います。「建物のランドマーク性ととも、心のランドマーク」など、2つ書くなどもあります。</p> <p>また、「生活・文化の拠点について」で、「ふじさわ文化と市民オペラの関係」と書いてあってもよく分からないので、「ふじさわ文化における市民オペラの果たすべき役割の重要性について議論があった。」と記載があれば、そうかと思えます。</p> <p>「～配慮すべき」や「～文化とオペラの関係」という記載等、いろいろな書き方があるので、記載の整理はしていただいた方が良いです。</p>
飯田委員	<p>P 3は検討の概要ですが、検討の詳細は何にあたるのでしょうか。</p> <p>確かに検討委員会で議論はしましたが、結果はどこに記載しているのか、違和感があります。黒川委員の違和感もそれに近いのではないのでしょうか。</p> <p>我々は色んな論点を話した結果、基本構想（素案）に一応の合意をしたこちらが一つのアウトプットだと認識していました。</p> <p>それが、ある程度削除された部分もありつつまとめられていて、概要について合意を得たというより、論点のまとめでしか残っていないので、少し徒労感があるのだと思います。もう少しこの部分で懸念点や気にしていたポイントを議事録などから整理いただくと、我々としても納得感のある資料になると思います。</p>
事務局	<p>視点として抜けてしまっていた部分もあると思うので、事務局で再度検討させていただければと思います。</p>
飯田委員	<p>この検討委員会の目的は、この案を受け、検討委員会として多くの議論をしてきたので、一つ一つのコメントを大切にしてほしいです。全てを網羅するのは難しいかもしれないですが、もう少しみ取っていただけるとありがたいです。</p>
黒川委員	<p>P 3とP 9の関係性が必ずしもシンクロしていません。出された意見はいくつか拾われていますが、どのような議論が展開し共通認識があるかが記載されていません。</p> <p>特に落ちていると思ったのは、この再整備に関して市民会館は、文化芸術を軸にしていくんだということをかなり長く議論しましたが、その部分があまり記載されていません。</p> <p>再整備には複合化への懸念がいくつか示されました。施設の高層化、オープンスペースの確保ができていないのではないかと、自然景観を壊さないか、なども出ました。それらについて書かれていません。</p> <p>我々が共通認識をもった意見が必ずしも反映されていないと思います。</p>
中島委員	<p>検討概要はあくまで検討概要なので何を検討したかがあれば良いです。本体は議事録が公開されているので、この1ページに議論全てを記載するのは難しいし、誤解が生じるので、議論の項目という形で記載した方が良いのではないかと思います。</p>

	<p>その上で合意できたものが基本理念や基本方針となり、さらに具体的なことが意見要望として書かれるので、「5 基本構想策定についての意見要望」はまさに意見で、委員会として合意したものを記載するのにかよって、記載方法が変わると思います。</p> <p>「5」に何を入れるかを議論した方が良く、「(3) 検討概要」はあまり触らない方がいいのかと思います。「5 基本構想策定についての意見要望」にしっかりと書くのが大事ではないでしょうか。あとは基本理念がしっかりと書かれているか、という関係かと思いました。</p>
事務局	<p>意見については基本理念にできる限り反映していると捉えていました。確かに(3)については多少足りないところがあったり、まとめ方が悪いところもあったと思うので、修正させてもらいたいと思います。</p> <p>「5」のところにも、様々な意見について網羅的にまとめたつもりでしたが、加えた方がよい部分があれば本日意見としていただけるとありがたいです。</p>
川村委員長	<p>検討概要はあくまで目次のようなものと理解してもらって、委員会としては、基本理念と基本方針に時間をかけ、合意した部分であります。そこは本日確認していただき、要望についてはP9の方でということをお願いします。</p> <p>基本理念、基本方針について、前回から修正いただいて、大分よくなったと思います。P5からP8について、何か意見はありますでしょうか。</p> <p>一つ気になるのはP7「みんなの居場所」の◆ですが、問題は「来場する人」ではなく「来場したい人」が容易にアクセスできるということなので、「来場したい人」に修正していただきたいです。</p>
長田委員	<p>基本理念と基本方針については、長い間議論しました。気になる点は、不足していると議会から提案がされた中で、まちづくりの点があげられたとのことでしたが、委員会ではあくまでこの地域、奥田公園を含めた地域を考えて話をしていました。</p> <p>動線としては市民会館に来る人、集まる人ということの視点は入っていますが、議会の言うまちづくりはどこまで含むのでしょうか。駅からまち全体を含めたことも要望しているのでしょうか。そうすると目的がずれるのではと思います。</p> <p>あくまで市民会館を含めた周辺、敷地内を考えるものと考えていました。</p> <p>駅から商店街を含めた広いまちづくりの視点で議会の方で意見があったのでしょうか。</p> <p>何を検討したらよいか、不明瞭と感じます。</p>
事務局	<p>事務局としても、長田委員がおっしゃるように考えていましたが、市民会館を魅力ある施設にすることで、藤沢駅からの道中の活性化という話は委員会でも出たと思います。議会での意見もそういう点だと理解しています。藤沢駅からこのエリア、ここを魅力あるものにすることによって、まち全体の活性化に繋がるようなものになればいいのでは、というのが議会からの意見の趣旨であったと認識しています。</p>
長田委員	<p>では、議会からの指摘に対し、検討委員会としては、まちづくりと言っても市民会館を含めた一定のエリアと考えてよいのでしょうか。</p>

<p>神原委員</p>	<p>市議会の意見としては一大プロジェクトを行うにあたって、もう少し広いエリアで新しいものが生み出されるなどの相乗効果を考えて進めるべき、という意見だったと思います。</p> <p>この検討委員会で検討いただいたのは、その中の一部、市民会館を中心としたエリアということで、この検討については様々な意見をいただきながら基本理念、基本方針を固めてきましたので、その方向性は違っていないと思っています。</p> <p>全体の中の一部になると思いますが、今回、提言という形で議論いただいたものを、全体の中の市民会館の部分としてきちんと反映させていただきたい、提言としてまとめさせていただきたいという趣旨です。</p> <p>この検討委員会で藤沢駅南口の全体の活性化について構想をつくるということにはなりません。</p> <p>今後、提言を出していただいた後、それらの事を加味して基本構想を策定するものと考えています。</p>
<p>長田委員</p>	<p>委員会で話しあっている範囲に加えて、南口からここまでのアクセスを含めたまちづくりの別の委員会的なものが立ち上がって、そちらと組み合わせで大きな構想ができあがるのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>長田委員、神原委員の言われた形で、まずは提言書として今年度中にまとめます。</p> <p>議会で出た意見は、議員としては市全体のことを考えているため、市としての一大事業としてエリアだけではなく、市全体に影響のある事業であることがわかるように検討をまとめてほしいという意見と捉えています。</p> <p>基本構想策定後、より広いエリアの中での検討を加えていければと思っています。</p>
<p>間瀬委員</p>	<p>全体を読んで、このエリアの基本的な考え方、理念を議論はしました。しかし、運営についてはどこまでしたでしょうか。私は言わないようにしていました。</p> <p>それは、基本構想から運営はもう少し深めたところにあり、どのような事業か、どのようなスタッフワークで、10年後何をを目指すのかというのが本来の運営の考え方だと思います。</p> <p>意見の要望の部分で、今後、施設の運営方法や、理念を踏まえた運営の具体的な提言をぜひ作り上げていただきたいです。</p> <p>東京の港区が新しい施設を令和9年かもう少し先にオープンするために動きだしました。</p> <p>専門のスタッフを区が雇用しました。3～4年かけて運営体制、内容を詰めようとしています。港区HPで公表しているので、確認していただきたいです。</p> <p>ただ、ベースが違います。製作型の劇場で物を作って発信する、海外への発信も行う、大規模なものです。</p> <p>全部をやるのではなく、参考にして、より市民にとって良い劇場、音楽堂になっていただきたいです。図書館とかいくつかのものと複合するというのは、より効果を高める運営というものがあります。3年くらい運営について議論をする専門職を是非雇用してほしいです。</p> <p>品川区は行政側が参与で5人雇用しました。文化振興ビジョンを策定した先</p>

	<p>生が中心となっています。</p> <p>あえて今まで意見しませんでした。あくまで運営の基本的考え方を決めていくことと考えていました。</p> <p>意見、要望と提言書に書かれていますが、そういった仕組みをぜひ作ってほしいと思っています。ハード、ソフト面についても是非考えていただきたいです。</p> <p>「5 基本構想策定についての意見要望」の一番下の「事業手法について」で、全体を一体で、ということですが、市民会館だけを考えれば、市民オペラという言葉がここにも出て良いと思います。</p> <p>どういう視点でどうするのか、そういうことをプランする仕組みを作っていただきたいです。それには品川区の様子をぜひ参考にしてほしいです。</p>
飯田委員	<p>理念でもう一点。</p> <p>検討委員会としては、市民会館ではなく、エリアが検討対象だというのがスタートでした。そこはそれで納得しました。</p> <p>議会のまちづくりの指摘は、フォーカス設定が甘かったという反省点でもあるかと思いますが、検討委員会の議論には入っていたと認識しています。</p> <p>なぜ市民会館を建てかえるのか等の上位の部分が足りない、と検討委員会に意見をもらうのは違うと思います。</p> <p>まちづくりの部分のところを加えるのは是非していただきたいですが、まちづくりの全体方針の中にエリアとしてこの理念があてはまるように議論を重ねてきたものだと思うので、足りないということではなく、こういった位置づけだということを、この場で発言させていただきました。</p>
中島委員	<p>提言は検討委員会からの提言であり、基本構想（案）は市が作成するものであり、提言に入れてほしいものがあれば、今回意見して入れてもらうということで良いですよ。まちづくりの視点は、まさに検討委員会からも要望したいと思います。</p> <p>藤沢市として、セッティングというか、その辺が決まらないままに施設の検討を進めようとしたから、今回、議会から意見があったものと思います。</p> <p>なのでむしろ、市としてまちづくりのビジョンをつくって、その中に市民会館の事業を位置付けるということ、を、「5」の中に入れてほしい。</p> <p>例えば豊島区のような例もあります。池袋全体のビジョンを上手く作っています。市としても、文化芸術の部局だけでなく、まちづくりの部局と一緒に検討を進める体制も整えてほしい、ということをお願いしたい。</p> <p>意見要望の最初の一文について「10 施設を確認した」について、確認したというよりは、前提の10施設についても検討の余地があるのでは、という議論だったと思います。他の委員に確認したいですが。</p> <p>要望としても意味が分からないので、何を複合させるかということからしっかり検討して欲しいです。策定するのは藤沢市なので、きちんと述べた方が良いのかと思います。</p>
長田委員	<p>中島委員の意見はそのとおりだと思います。間瀬委員の意見もありましたが、ワークショップの方がはるかに先に進んで細かいところまで話していると思います。</p> <p>委員会ではそうした細かな部分はまだまだ先の話、このエリアをどうするか</p>

	<p>という認識での議論だったと思います。ワークショップの議論は運用以上のものが入っていると思う。</p> <p>何故ワークショップがここまで話しているのか、という感じもしました。</p> <p>もう一つ、懸念していることとして、ワークショップの内容はHPで公表されるのでしょうか。</p>
事務局	<p>ワークショップの結果はHPで公表しています。</p>
長田委員	<p>委員会の内容とかけ離れていると、先取りしているワークショップの意見が市民の目に触れた時に、検討委員会の意見がワークショップと一緒にだと誤解を招かないかと思います。</p> <p>もうプレーキをかけられませんが、ある文化活動をされている方から直接、市民会館はこうなるんですねと具体的な施設内容の話がありました。</p> <p>ワークショップの意見が独り歩きしている状況です。誰がどこで話を漏らしているのかも不思議です。</p> <p>なぜ、ワークショップでここまで話してしまったのか、委員会と足並みが揃っていないように思います。少し心配に思いました。</p>
事務局	<p>市民ワークショップについては、市民会館等に関して、市民のみなさんがどういう使い方をしたいのか、どういうことを考えているかを掴むための一つのツールとして使わせていただきたいと思っています。そもそもの策定の目的とツールとしての情報収集という面で考え方として違うと思っています。</p> <p>独り歩きしないように、リード文や公表の仕方は気を付けていきたいと考えています。</p>
黒川委員	<p>最初のワークショップで、複合化についてどう思いますかというのがあったと思いますが、どのグループでも、そもそも複合化する意味があるのかという意見がありました。</p> <p>複合化ありきで話を始めてしまうより、私も、再整備に当たってどんな機能を集める必要があるのか、という構想を示してからやればよかったのではという認識です。</p>
飯田委員	<p>中島委員のまちづくりのビジョンをしっかりしてほしい、というのは同じく伝えたいところです。市の上位計画に人口問題や施設を維持できるか等の大きな視点が記載されている、と思っています。</p> <p>我々としては、市民ワークショップの方が身近な問題としてこういうことをしたい、という意見だったのかなと思います。自分でも勉強会に参加するなどして、良い機能への意見、複合化で狭くなるのではなど、身近な懸念点や意見があると思っています。</p> <p>本来、出た意見を叶えようとすればコストがかかるなど、トップダウンから考えた課題とボトムアップで我々が出していた言葉の間に、施設はこうあるべきだという方向があると思いますが、今、そこが見えないのが課題だと思っています。</p> <p>課題や要望を受け止めて、運営などを検討する主体が必要だと感じています。今後それをどう進めるのかを明確にしてほしい。</p> <p>そこには、市民がいなければいけないと思います。</p> <p>社会問題などの課題は、すぐ解決できるものではありません。市民との繋が</p>

	<p>りをもった上でビジョンを深める取組をしていくことで、トップダウンとボトムアップの意見とが繋がっていくのではと思います。</p> <p>意見をまとめる主体がないので不安定なのではないかと思います。</p>
中島委員	<p>意見要望の部分に、基本構想をどのように策定するのかを一項目設けて、そこに検討委員会の要望として、全体のビジョンの話や市民と一緒につくっていくことなどをこの提言にしっかり記載してほしいと思います。</p>
間瀬委員	<p>P 3はカットしてはいかがですか。「5 基本構想策定についての意見要望」に今出てきたような要望を入れた方が前向きだと思います。</p> <p>「5」を2～3ページにしても良いですし、言っていないこともP 3に出てきているという意見もあったため、「5」に付け足した方が良いと思います。</p> <p>SDGsの話は委員会で出なかったと思います。必要なのは理解しますが、議論した記憶はないと思います。</p> <p>「複合化の10施設を確認した」という点も「施設規模の縮減を検討してください」という点と、内容が矛盾しているのではないかという気がします。</p>
事務局	<p>P 3をカットするとの意見について、全カットは難しいと思いますが、検討します。</p> <p>2点目、適正な施設規模という部分については、読みにくかったのかと思いますが、浸水対策施設の内容について縮減という文言など、文章的に捉えにくいと思うため、修正します。</p>
飯田委員	<p>一つ前の文章も同じに見えます。余剰となる部分の圧縮を検討してくださいですと、どうしても後ろ向きな話になっています。むしろ、検討委員会ではそうなるから10施設の複合化はどうかと言ってきました。</p> <p>検討委員会の意見と反する記載になっていると思います。そこを言うのであれば、10施設であっても十分なスペースを確保してほしい、というのが我々の意見かと思います。</p>
黒川委員	<p>基本的にみなさんの意見に賛成ですが、複合施設、運営等のあり方について、「～経費を検討してください」の一文について、きちんと経費を補ってくださいという意図だったと思います。この書き方だと経費を膨らませないでくださいというように捉えられてしまうのではないのでしょうか。</p>
川村委員長	<p>書くならば、経費を確保してくださいの方が適当です。逆にとられないか心配です。</p>
野口委員	<p>みなさんの意見はもっともだと思います。夢を持った検討をしているので、最初から経費の圧縮ではありません。まだそういう段階ではなくて、運営の話もこれからするものだと思います。</p>
飯田委員	<p>経費の表現は基本的に賛成ですが、上位計画にある将来的な維持コストは確実に起きる問題である認識はあります。</p> <p>ただ、そのコストを限りなく小さくするという流れになると困るので、その文化の必要性を訴えるのが検討委員会として必要だと思います。</p> <p>そこで理念が重要で、今後、世の中に必要なものを考えて理念を作っているわけです。</p>

	<p>経費については、せめぎあいはどうしても発生します。その中間地点に理想があると思います。それに経費はしっかり確保してほしいと考えています。</p>
川村委員長	<p>前向きな記載という点では、P 9の施設計画の具体化部分で「～市民オペラの公演ができる」とありますが、単にできれば良いというものではありません。市にとって市民オペラは大変貴重なものですから、書くなら、市民オペラの公演に最適化した規模、施設という記載にしてほしいです。</p> <p>意見要望というのは、検討委員会での意見を反映するのであれば、しっかり記載していただきたいです。</p>
飯田委員	<p>市民オペラは大切であり、これからも文化として維持していくべきと思いますが、何故それが大事なのか、示してほしいです。</p> <p>間瀬委員から市民オペラの歴史等を教えていただきましたが、市民が主体になって作りあげた文化であること、市もサポートをして維持してきたプロセス自体が尊いと思います。</p> <p>市民オペラについては、市民が主体となって作りあげた市民オペラ、市がサポートして育ててきた市民オペラ等、経緯についても言葉があると誤解がないと思います。</p>
川村委員長	<p>ふじさわ文化という視点でその部分は記載があった方が良いと思います。</p>
中島委員	<p>意見要望で強調しておきたい点として、適正な施設規模について、施設となると屋内空間をイメージしてしまいがちですが、奥田公園を含めて屋外空間が大事だと思います。そこが魅力的になるように、というのを意見要望にしっかり記載しておかないと、本当の意味で開かれた場所にならないと思うので加えてほしい。文言をどうするのかという問題はありますが、それが施設規模にも関係してくると思います。</p> <p>奥田公園をはじめ、屋外空間についても基本理念を反映させた計画として魅力的なものになるよう検討するというのを、あえて記載した方が良いと思います。</p>
飯田委員	<p>P 9の事業手法の部分で「民間事業者の～視野に入れてください」について、PPP等の懸念点についてはこれまで検討委員会でも挙げているところだと思います。ただ、PPP等そのものを悪いと言いたいわけではありません。あくまで一つの手法であり、どう使うか、何を成し遂げるために使うかが重要です。</p> <p>そこには基本理念を市民とともに実現することが重要で、それが大きい民間が入ってくることによって排除されてしまうのではないかと懸念があると思います。</p> <p>こういった手法を使うことを否定するものではなくないですが、何を成し遂げたいのか、そこに市民がちゃんと入るか、ということを目指していきたいところだと思います。</p>
黒川委員	<p>5つくらい懸念があります。</p> <p>民間に運営を委託すると、税金でつくられた施設にもかかわらず、利用者のみ負担がかかかっていくことはないでしょうか。</p> <p>民間事業者の目的が管理運営となれば、文化芸術の創造に結びつきにくいと思います。湘南台シアターの企画委員をやっていましたが、指定管理団体でも</p>

	<p>そこまで手が回らないという傾向を感じています。</p> <p>災害やコロナの緊急時に、PPP等にした場合に行政や公共性に基づく観点で民間事業者に対応ができるのでしょうか。</p> <p>市民に向けた情報公開や説明責任がPPP等では対象外になってしまうのではないのでしょうか。企業内部情報として表に出にくいのではないかと思います。</p> <p>最後に、現場に運営管理を任せてしまうことで、市が本来持っているべきノウハウを蓄積できないということはないのでしょうか。</p> <p>全部だめということではなく、PPPや指定管理は多くやられていますが、出された懸念に対して答えられる状況をつくっておく必要はあるのではないかと思います。丸投げではうまく機能しないということはおきたいです。</p>
<p>間瀬委員</p>	<p>今の意見に補足すると、指定管理などに出せばその部分、行政は責任をもつものだと思います。丸投げのひどい事例もあります。</p> <p>民間と市が対等に議論できないといけないと思います。</p> <p>このコロナ禍の中では、行政が管理者として強引に多くの館を閉めさせていました。赤字補填が無い例が半分くらいであり、民間事業者が赤字をかぶってしまいました。それで良いのか疑問です。</p> <p>PFI等では10年以上の運営期間になると思うので、それはメリットになると思います。指定管理の5年毎では人がすぐ入れ替わります。その場合は、職員は臨時雇用になります。地域の方への長期ビジョンでの還元ができません。</p> <p>そういった見えない懸念があります。例えばオペラをやる時に、貸館で民間は受けますがそれ以上はやらないと思います。人件費を余分にはかけられません。その場合、行政が今の財団のように制作をして、民間は貸館としてやることになるのではないのでしょうか。</p> <p>他の館で、制作型の事業の追加を仕様書に加えたところで、ある民間企業は応募をしませんでした。経費が余分にかかることを民間はやりません。それは当たり前のことです。</p> <p>民間企業に委託するなら、文化に関しては行政側が舵取りをするのが重要です。行政の職員が3年で異動するのでは、5年の指定管理者の言いなりになってしまいます。</p> <p>横浜市がたしか、定年まで文化を担当するセクションをつくって職員をつけるということをしていました。是非検討してほしいです。</p>
<p>飯田委員</p>	<p>これまで他事例を紹介いただきましたが、導入機能等にフォーカスされてきました。</p> <p>いろんな人が情熱を持ってつくった施設があると思います。今後、運営や過程、そういうことも調査をして情報を示してもらえれば、もっと議論が深まると思います。</p> <p>その場に聞きに行かなければならない情報もたくさんあると思います。</p> <p>市民、民間企業、行政等の共創は施設が出来てからではなく、今この瞬間からプロセスとして始めて実現して欲しいと思います。</p>
<p>川村委員長</p>	<p>事業手法の民間活力の部分が気になっていて、P9や一番始めの「公共と民間が共に事業をつくりあげていくことも視野に入れて」、という、ニュートラルな書き方になっています。</p> <p>民間活力を否定するのではないという意見は委員会で合意しています。導入</p>

	<p>する事の適否の検討をきっちりするという表現にしていきたいです。</p> <p>みなさん、いろいろな意見をありがとうございます。</p> <p>P3の検討概要が全くないと、確かによく分からないと思います。</p> <p>P9の部分は多くのご意見をいただいたので、その部分を踏まえて事務局でまとめていきたいです。</p> <p>今回の議論を踏まえて提言をまとめていくことについて、ご理解をいただければと思いますがよろしいでしょうか。</p> <p>その後どうするかですが、今後の話を、事務局から話してもらえますか。</p>
事務局	<p>様々なご意見ありがとうございます。</p> <p>意見が多方向にわたっているため、載せるべき項目等を一度整理する必要があると考えています。</p> <p>特に中島委員から話があったまちづくりの視点や、基本構想の今後の策定の方法に関して、項目として設けるか等も含めて検討します。</p> <p>本日いただいた意見はみなさまの総意ということで理解させていただき、記載の追記等させていただいてよろしいでしょうか。</p>
川村委員長	<p>メールで事前に確認というプロセスを踏んでいただきたいです。</p>
黒川委員	<p>一つは提言の確定で、もう一つは基本構想（案）の確定。提言については、議会に出す前に確認させていただきたいです。</p> <p>最終的に市がまとめる基本構想（案）も検討委員会にいただけるという認識でよいでしょうか。</p>
事務局	<p>タイミングはまた図らせていただきますが、ご提供することは可能です。</p> <p>集まっていた検討委員会は今回が最後であり、今回いただいた意見は反映等をさせていただいた上で、メール等で確認いただきたいと思います。</p> <p>その確認をもって、文書開催にて第7回検討委員会ということにさせていただきます。その後修正が発生した場合は、川村委員長に一任いただきたく考えていますので、ご了承いただければと思います。</p> <p>提言は年度内に藤沢市に提出いただく形としていただきたいです。</p>
川村委員長	<p>そういうことですので、文章の確認をしていただければと思います。</p>
飯田委員	<p>基本構想の確定はいつなのでしょう。</p>
事務局	<p>提言を受けたあとに、肉付けを考えているため、来年度の早め（年度明け2～3カ月後）に示したいと考えていますが、流動的であると認識をお願いします。</p>

(3) その他

川村委員長	<p>その他何かございますか。</p>
	<p>(特になし)</p>

以上